

# 東雲

首里東高校通信



みなさんの活躍を応援します。

## 第39回沖縄県高等学校写真コンテスト銀賞 (九州大会へ)



1年生男生徒の快挙です。  
500点以上の作品より見事  
2位に輝きました。

**孫へのアドバイス** (平成28年1月)  
作品のコンセプトです。

この作品は、曾祖母がいるディサービスを訪れて撮った写真です。私の父親(孫)は小さい頃は怒られたり遊び相手になったりよく可愛がられていたそうです。大人になってもその関係は変わらず、二人のやりとりに思わずシャッターをきりました。生活感のある雰囲気を残し、やや逆光気味に撮影することで人のぬくもりを表現しました。

## 沖縄県高校生写真コンテストグランプリ



2年生女生徒の快挙です。  
作品の出来映えが素敵ですが、このタイトルがまた、芸術らしいですね。私には  
**柔らかい檻 到底…。** (平成27年11月)

## 沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム (美術工芸) 短期研修に参加

2月に2年生女生徒が参加してきました。自分自身の向上につなげたい。感想です。

今回の研修を終えて、日本以外の国に行き、視野が広がりました。自分では思いつかないような作品や塗り方、そして、日常の中に芸術品があるという事が、日本ではあまりないことなので、珍しく思いました。シンガポールでは、様々な言語が飛び交っており、とても新鮮に思えました。この経験を、自分自身や絵の向上につなげていこうと思います。

上記掲載の画像は、ツワブキ、本校のあちらこちらで見られます(左)。歌碑、どこにあるか探してみてください。作詞：本校初代校長石原昌弘氏、作曲：本校非常勤講師山元正造氏です(中)。イチローの言葉：「夢や目標を達成するには方法は一つしかない、小さな事をつみかさねる事」(右)。正に、我らのことと受け止め掲載しました。

## 教育長講話を聴いて

12月24日、本校にて全生徒へ教育長より講話がありました。子ども達のみではなく、職員全て元気づけられました。ある3年生の感想です。

「夢のルートは1つじゃない」と言う言葉がすごく心に響きました。私は中学生の時に「心理関係の職に就きたい」と思い、高校受験をしました。志望校へは合格できず、二次試験で首里東へ入学しました。始めの頃は「志望した高校に入学できなかったから将来の夢を諦めよう」と思っていました。やはり諦めることができず「高校からでも頑張ってみよう」と決意し、第一志望の学校へ合格することができました。今回の講話を聴いて、改めて、自分の強い意志・決意を持って物事に取り組むことが大切なのだと気づきました。勉強はもちろんですが、日常生活や趣味、特に高めていきたいものに対しても、決意を持って取り組み、今の大切な時期、そして、これから先の人生を有意義に生きていけるようにしたいです。

## 首里東高校で過ごしてみて(3年生女生徒)

私は、高校受験の時、推薦でこの東に第一希望できました。東は「頭悪い。誰でも入れる。受け皿。一次落ちた人が行く所。」など、いろいろ言われていました。私は姉やいとこなど7人が東を卒業して、舞台祭を見に来たことがありました。その時、東の雰囲気実際に触れてみると、すごくいい学校というオーラが出てきました。それから、私もここで頑張ろうと思いました。3年経った今、第一希望でこの東に来ることができたこと、東から卒業できることが私の誇りです。これからは、東の卒業生として社会に出て行くので、東という看板を背負っているということを忘れず、東の素晴らしさを周りの人に伝えて、見せつけられる大人になることが私が唯一できる東への恩返しです。

## むすびに

本校は今年度のまとめに入ると同時に、次年度の生徒の活躍を期して、すでに動き始めています。応援宜しくをお願いします。